

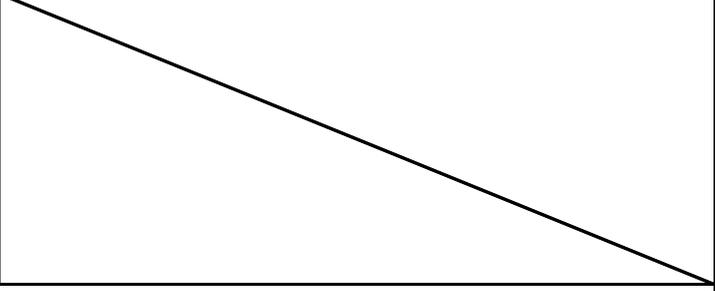
橿原市入札監視委員会議事概要書

開催日及び場所	令和5年度 第31回委員会 令和5年8月30日（水） 於. 橿原市役所 分庁舎3階 会議室B	
出席者	委員長 川上 勇 委員 村井 証文 委員 山本 勝昭 事務局 財務部長、財務部副部長、契約検査課長、 検査技監、契約検査課長補佐2名、 契約検査課主査	
審議対象期間	令和4年10月1日～令和5年3月31日	
抽出案件	総件数 7件	(備考) 期間内入札等件数 総件数 115件
一般競争入札	0件	一般競争入札 0件
事後審査型条件付き 一般競争入札	1件	事後審査型条件付き一般競争入札 32件
指名競争入札	0件	指名競争入札 0件
総合評価方式	0件	総合評価方式 0件
プロポーザル方式	1件	プロポーザル方式 2件
随意契約	2件	随意契約 42件
条件付き一般競争入札	2件	条件付き一般競争入札 28件
設計施工方式	0件	設計施工方式 0件
条件付き一般競争入札 (事後審査あり)	1件	条件付き一般競争入札 (事後審査あり) 11件
委員からの意見・質問、 それらに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	
委員会による意見具申 又は勧告の内容	特になし	

【別紙】

委員からの意見・質問	市の回答
1. <入札及び随意契約の執行状況について>	
特になし	
2. <抽出案件の参加資格設定及び業者の指名・選定理由について>	
抽出事案1〔医大新キャンパス周辺地区地区界測量業務委託〕について	
最低制限価格について、ランダム算出割合によるものとはわかるが、最低制限価格を下回ったことでの失格が多いように思う。何らかの対応が必要と思う。	最低制限価格を公表する方法があるが、そうした場合最低制限価格付近に集中し、単にくじ引きとなる恐れがある。現行制度を維持し、今後研究したいと考える。
抽出事案2〔橿原市企業誘致推進事業にかかるサポート業務〕について	
参加者が1行のみだが、点数に係わらずこの業者と契約することになるのか。	契約については、最低必要点数を定めており、この点数に届かない場合は契約しません。
参加者が1行のみで、競争性の確保はできているのか。	市内に支店を有する金融機関としては8行あり、うち、事前に確認したところ、3行は参加可能性を確認したが、実際に参加されたのは1行のみでした。
準市内より地域区分を広げなかったのはなぜか。	本業務については、①市外からの誘致②市内企業の他市町村への流出を防止の2種を目的にしている。このうち②については市内に本店又は支店がある金融機関のみが対応できると考えられるため、準市内までとしました。
業務自体に対する意見になるが、市外からの誘致と市内企業の他市町村への流出防止のためのニーズ調査があると思う。本業務では市外からの誘致のみとし、市内企業の他市町村への流出防止のためのニーズ調査は市職員が商工会議所等と連携して行うべきだと思う。	
抽出事案3〔橿原市価格高騰消費生活者支援事業におけるギフトカードの配達委託業務〕について	
特になし	
抽出事案4〔橿原市価格高騰消費生活者支援事業委託業務〕について	
抽出事案3とセットの業務だと思うが、この契約者が併せて郵便局から発送してもよいのではないか。	この契約に含めることも検討したが、契約者において送付状況を管理すると共に市にも共有してもらするなど契約者が二重管理状態になり、十分な市民対応が困難なため、含めませんでした。

委員からの意見・質問	市の回答
ギフトカードの額面は。その調達費用は。	額面は3千円。この契約額にギフトカードの購入費用とこれに要する経費を含んでおり、経費としては約2,300万円でした。
契約者が近畿日本ツーリスト(株)だが、よくニュースになっていた過大請求はなかったのか。	担当課に確認したところ、近畿日本ツーリスト(株)から書面で説明を受ける等、人の配置を市の職員が確認し、過大請求はなかったものと聞いています。
本件に関しては、見積を複数者から取得するなど、緊急性の程度は低かったと考えられるので、契約に関する透明性を確保するために競争入札に付すべきだったと思うが。	国の補助金による業務であり、事業期間が制限されており、ギフトカードを調達することが可能な業者で、かつ調達したギフトカードを3千円に区切ることが可能な業者が限られていた。この調達することが可能な業者4者から見積を徴取することで価格競争も行えたものと考えている。透明性を確保するためには、今後ホームページへ公開することを考えている。
抽出事案5〔庁内ファイルサーバ全文検索システム構築委託業務〕について	
落札率があまりにも低いと思うが。	設計に際して、複数者から見積を徴取するなどし、予定価格を設定したものです。入札によって競争性が発揮されたものと考えられます。
抽出事案6〔令和4年度 幼稚園空気清浄機購入〕について	
落札率が100%に近いがなぜか。	AirDogを例示品としてメーカーの定価で予定価格を設定しており、流通価格との乖離がなかったものと考えられます。
入札率が170%ほどあるのはなぜか。	設置に要する工事費用を含んだものではないかと考えています。ただ、家庭用のため、なんらの工事も不要のはずです。
抽出事案7〔令和5年度介護保険料当初賦課決定通知書等印刷及び封入作業委託業務〕について	
特になし。	
3. <建設工事種別の発注統計について>	
特になし	
4. <工事成績について>	
特になし	
5. <入札参加資格停止措置の運用状況について>	

委員からの意見・質問	市の回答
特になし	
＜その他事項について＞	
<p>ワクチン接種業務などで、近畿日本ツーリスト(株)が受注していたと思う。近畿日本ツーリスト(株)、刑事事件にもなっていたが何らかの組織を作り検証等を行わないのか。</p>	<p>ワクチン接種業務については、会場の運営業務であり、市の職員が、人の配置を確認しており、過大請求は防止できていたものと考えています。</p>
<p>近畿日本ツーリスト(株)の刑事事件等に関して、入札参加資格停止措置は行わないのか。</p>	<p>令和5年度については、令和5年1月に登録申請がなかったため、入札参加資格者名簿への登録自体がなく、入札参加資格停止措置を行うこともできないものです。</p>
<p>建設工事について、時間外労働の上限規制に係るいわゆる2024年問題が迫っているところ、十分な工事期間の確保や発注時期と工事期間の平準化が必要と思うので、公共工事のより円滑な執行に配慮していただきたい。</p>	
＜次回の開催について＞	
<p>次回の当委員会は、令和6年2月に開催予定。</p>	